

堺シティオペラ一般社団法人

法人概要

名称 堺シティオペラ一般社団法人
英文名 Sakai City Opera General Incorporated Association
設立 1978年 堺市民オペラ として発足
1986年 堺市民オペラ協会 へ名称変更
1989年 堺シティオペラ へ名称変更
2009年 堺シティオペラ一般社団法人 へ移行
所在地 〒591-8037 大阪府堺市北区南百舌鳥赤畑町4-256 八光ビル
代表者 葛村和正（代表理事 会長） 坂口茉莉（代表理事 理事長）



第34回定期公演『アイダ』
2020年1月

沿革

10余年の熟成期間を経て1978年 市民オペラが堺市に誕生。それを基盤に 1986年、堺市民オペラ協会発足。創作オペラ「晶子」公演。以後毎年オペラ定期公演を上演。1989年、堺シティオペラと改称。創設時から海外の歌劇場やオペラ団体との交流を盛んに行い、1995年にはドイツのケムニッツ歌劇場との共同制作によるオペラ『魔笛』、を大阪とケムニッツで上演。

2006年 日本のオペラ団体として初めてのイタリア プッチーニフェスティバル協会との共同制作によるプッチーニのオペラ「蝶々夫人」を実現させ、日本のオペラ界の歴史を飾った。活動に対し、1995年大阪文化祭賞（「魔笛」）に始まり現在に至るまで高い評価を受け数々の賞を受賞。また各助成団体よりの助成金を受けている。 ※参照

2013年には音楽の都ウィーンで、日本のオペラや歌曲・舞・狂言を交えた公演を開催。その後、定期公演を重ねる他、2021年には在オーストリア大使館の後援を得て“日本・オーストリア国交150周年コンサート”をウィーンに於いて2公演実施。

また、同年に新しく堺市に出来たフェニーチェ堺 のグランドオープニング事業の最後を飾るべく、出演者・スタッフ総勢 350人以上でオペラ『アイダ』を公演し、日本全国から注目を集め、翌2021年「il Teatro L'alba L'amore」“オペラ×オーケストラ”『トゥーランドット』と合わせて、2年連続 大阪文化祭賞を受賞した。2020年からはコロナ禍の中、定期公演を断念せざるを得ない状況になったが、能楽堂において公演を実現し新しい方向性を示した。多岐にわたるコンサートを始め、文化庁による様々な育成事業に採択され地方への巡回学校公演に加え、地元でもジュニアオペラを開講し、未来を担う子ども達への育成事業にも力を注いでいる。

ミッション（社会的役割等）

オペラを主とする舞台芸術活動を通して堺市コミュニティーを始め関西に、国際的な水準の音楽とオペラ公演またオペラ普及活動を提供し、それを通じて音楽の素晴らしさを伝える。また、2020年のオリンピックイヤーで国際的な注目を浴びる日本において、政治と文化が共存し文化力の高い国際都市としてのフラッグシップモデルになれるような舞台芸術を通じた社会活動をする。

ビジョン（中長期的な方針や戦略等）

国際的な水準の音楽とオペラ公演を提供し続ける。

レクチャーやワークショップを通してオペラに興味を持ってもらい、理解してもらう機会を作る。

将来のオペラ歌手を始め音楽スタッフ・舞台スタッフの育成に力を注ぐ。

学校へのアウトリーチ公演を始め、当法人の子ども向け企画を通して将来のオペラファンを育てる。

地域内での芸術団体との協力により地域の文化力の向上に貢献する。

地域の企業・事業者と良いサポート関係を気づき、オペラを通じた地域形成に従事する。

海外の歌劇場や音楽祭とのコラボレーションにより地域の国際文化交流の起点になれるよう努力する。



開口神社での「まちなかコンサート」



2021年度 ウェスティミラクル 『ヘンゼルとグレーテル』



2022年度 学校巡回公演『おこんじょうり』

当法人の教育・普及への取組

オペラは音楽、文学、演劇、美術、舞踏などの複数の分野の芸術の混在によって創造される一つの統一された総合芸術であり、一度に様々な分野の芸術に触れることができる。歌手、演奏家、スタッフによるハイレベルな公演を通して、非日常的な物語がステージの上で息吹きを吹き込まれ、歌と演劇を通して現実に存在するものとなる。その非日常的な体験を通して、これからの21世紀のグローバル市民として社会を生き抜くスキルである 4C. (Communication, Critical Thinking, Creativity, Collaboration)を成長させる事ができる。またそれに付随するレクチャーリサイタルやワークショップなどを通して、オペラにまつわる様々なことについて学ぶ機会を設けている。オペラを普及させるためにハイレベルな公演をたくさん提供することは勿論、そこに社会に必要とされる新しい付加価値を見いだすことで、今までオペラに関心が無かった層に知っていただけるにしている。

※参 照

助成団体名

日本芸術文化振興基金	文化庁文化芸術振興費補助金
堺市芸術文化創造発信事業	堺市文化芸術活動応援補助金
大阪府芸術文化振興補助金	泉州地域振興基金
公益社団法人 企業メセナ協議会	公益財団法人 五島記念文化財団
公益財団法人 朝日新聞文化財団	公益財団法人 花王 芸術・科学財団
公益財団法人 サントリー芸術財団	公益財団法人 アサヒグループ芸術文化財団
公益財団法人 ロームミュージックファンデーション	野村国際文化財団

受賞歴

1983年	府民劇場賞奨励賞（受賞作品：「夕鶴」）
1995年	大阪文化祭賞（受賞作品：「魔笛」）
1999年	堺市功績団体表彰
2003年	音楽クリティッククラブ賞（受賞作品：「三部作」） 大阪舞台芸術賞（受賞作品：「三部作」） 佐川吉男音楽賞（受賞作品：「三部作」）
2004年	三菱信託音楽賞奨励賞（受賞作品：「ファルスタッフ」）
2009年	堺市特別功績団体表彰
2010年	大阪府憲法記念日知事表彰
2012年	三菱UFJ信託音楽賞奨励賞（受賞作品：「ちゃんちき」）
2014年	音楽クリティッククラブ賞（受賞作品：「黄金の国」）
2015年	佐川吉男音楽賞（受賞作品：「黄金の国」）
2016年	大阪文化祭賞奨励賞（受賞作品：「カルメン」）
2021年	大阪文化祭賞（受賞作品：「アイダ」）
2022年	大阪文化祭賞（受賞作品：「トゥーランドット」）大阪交響楽団と共同受賞



黄金の国



ファルスタッフ



ちゃんちき



アイダ



トゥーランドット